

33 元気あふれる交流のまち・城陽＝川まつり

【き】「地域は一つ」を理念に全団体が結集！

城陽は、姫路駅のすぐ南側にある小学校区で人口9,500人の地域です。昨今、地域の沈滞ムード、人間関係の希薄化などが感じられ、これでは地域が衰退してしまうという危機感から、自治会など各種団体35団体が集まって話し合いました。

そして、生活圏をともにする住民が、広い公園に集まり、ふれあい、楽しむ場をつくろうと、平成6年5月、「三左衛門堀川まつり実行委員会」を結成しました。



まつりの風景①

【概】手づくりの川まつり

毎年夏に、河川公園で手づくりの「川まつり」を開催しています。今年は7月18日に開催しました。

園児や小・中学生の楽器演奏、子ども会によるゲーム遊び、婦人会の踊り、毎年大好評のおばあちゃんの手づくりおはぎをはじめとする夜店、福引など、さまざまな催しをして、毎年7～8千人の参加者で、大変盛り上がっています。

【成】みんなで力を合わせることの素晴らしさを実感

会を重ねるごとに、大きな組織で総力を結集することの素晴らしさを実感しています。また、まつりを通じて各団体の活動目的を地域の人たちが理解するようになり、いろいろな行事や催しに参加したり、地域の団体やボランティアグループに参画・協働したりする地域住民が増えてきています。

【夢】明るく、楽しく、安全で安心して暮らせる地域環境づくり

世代間・異文化交流の場づくりや、校区民全体とする運動会やまつりなどの催しをしていきたいと考えています。そうして、明るく、楽しく、安全で安心して暮らせる地域環境づくりをめざしたいと思っています。

三左衛門堀川まつり 実行委員会

代表者氏名：清水秀男
活動地域：姫路市城陽校区
事務所等：姫路市庄田96番地
電話番号：0792-85-4553

実行委員会は、自治会、婦人会、老人会、子ども会をはじめとする城陽地区で活動する35団体で構成しています。それぞれが、特性に応じて役割を分担しています。

活用した支援

地域づくり活動応援事業(兵庫県)、いきいき地域づくり推進事業(姫路市)、三左衛門堀川まつり補助金(姫路観光協会)



子どもから高齢者までみんなが楽しめる企画を

以前には、参加者があまりにも多く、子どもたちや高齢者が催しを見づらいという問題がありました。

実行委員会のみinnで話し合い、翌年度以降はテントの数を増やし、来賓席、一般席を集約してスペースを確保することで、子どもたちや高齢者、また車いすの方などが、見やすくくつろげる席をつくることができました。

また、参加者全員にはすれなしの福引券を配っているほか、幼児・児童には彼らが喜びそうなものを参加賞として渡しています。

このように、参加する人みんなが笑顔でおまつりを楽しむことができるように、みんなで力を合わせて頑張っています。



普段から、人とのつながりを大切にしています

県や市の事業の企画に委員として参画し、そこで得た情報や人とのつながりを大事にしています。同様に平素から協力してくれる組織、人とのつながりをもっておくようにしています。特に、人とのつながりを育むため、いろいろな場に出かけていって、人とのかわりを持つようにすること、何かのグループに入って自分の多様性を磨くようにすること、などを心がけています。

求ム!

子どもたちや高齢者の方々に楽しんでもらえる催し・演目（紙芝居・大道芸ほか）と出演希望者を募ります。



まつりの風景②

読者の皆さんへのメッセージ

誰でも「自分の住んでいる地域をもっといい所にしたい」と思います。一度触って動かしてみよう！地域の再生と活性化を進めるためには1人でも多く、1回でも多く地域や行政とのかかわる機会を持つことです。「地域を元気にするパワーはあなたです」